



# わかば

2020. 11. 7  
(令和2年) 第20-28号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

**教育目標** 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

**重点目標** 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

校長 保谷 力

冬場になり、世界各国でコロナウィルスの再流行が心配されています。ここ、オレゴン州でも、決して油断のできない状況が続いています。保護者の皆様には引き続き、子供たちの安全・安心をお守りいただきますようお願いいたします。

さて、9月から実施して参りました個人面談が終わり、今年も残すところ2か月となりました。個人面談では、お忙しい中お時間を調整していただきありがとうございました。このような、コロナ禍における学習生活ですので、子供の日常生活のことで何かと心配なこともあったかと思えます。子供のことは一人で悩まず、私や担任も仲間に入れて頂き、一緒に考えていければと願っています。

今日も先週に引き続き、1年生のクラスに授業参観に入りました。10月からの4時間授業に対して、子供たちの学習の様子や態度を見るためです。授業時間が伸びて6回目となる今日でしたが、3時間目と4時間目を参観いたしました。2つの学級共に集中して授業に取り組んでいる姿に少し驚きました。先生方の飽きさせない工夫もさることながら、オンライン授業における学習規律がしっかり身についているなど、子供たち自身が大きく成長していることを感じました。終わりのHRの時間には、「しりとりゲーム」に加えて頂き、子供たちと楽しいひと時を過ごすことができました。先生やお友達と日本語を使い、日本語で考えることの大切さを改めて実感しました。

## 日本文化を発信する！

6年生は国語の時間に「日本文化を発信する」というタイトルで、自分の興味・関心のある「日本の文化」について調べ学習を行いました。パソコンを使って巧みに表現する子供、手書きで思いを綴る子供など、作品は様々ですが、それぞれ個性にあふれ素晴らしい作品ができました。一部を紹介いたします。

## 日本の学校について



### 入学式と卒業式

入学式と卒業式は、学校行事の中でも、すごく大切な行事です。入学式は小学校を始めることをめでたう式で、卒業式は六年間の小学校生活を終わらせたことをめでたう式です。




### 学校行事

学校行事は、色んな運動会や、色んなわかれり、玉入れなどをやったり、ポイントを集めて行事です。

### 音楽会

音楽会では、学年ごとに歌をうたったり、曲をえんそうしたりする楽しい行事です。






### 祭り

祭では、学校で色々な物を食べたり、輪か投げ、かんづみをちゅうせんしてみたりするものすごく楽しい行事です。





### 入学式



### 卒業式



### 参考


・にほんご日和  
・農林水産省

### 目次

日本の学校について表  
通学/授業 2  
休み時間/給食 3  
給食のこんだてをうし 4  
学校行事 5  
学校行事参考表

### 通学

川口市では朝、朝ごはんを食べて、通学します。通学する場所によって、決まっています。毎日集合場所に集合し、時間になったら、先生がみんなを連れていきます。ランドロールというバスがあります。学校におかほします。




### 授業

日本の小学校では、国語、社会算数、理科音楽、図工、体育、英語、道徳、家庭科があります。夏には体育の授業で水泳をならします。


### 休み時間

休み時間では、校庭や、体育館、教室で遊んだり、図書室に行ったり、本を読んだり、借りたりします。もどきの課題などが終わっていない場合は、休み時間の間に取組みます。




### 給食

昼ご飯では、給食を教室で食べます。給食は栄養がいろいろあります。おいしいです。たまにデザートが出て、毎年、に教回おもちゃが出てきます。




### 給食のこんだて

給食には、主食、副菜、果物、主菜、牛乳があります。給食は栄養バランスがとれていて、健康に良いです。



### そうじ

そうじでは、みんなが別々で、掃除教室、教室、たばこなどをほうき、リトリ、そうじなど、でマスクをしながら、そうじをします。



### ようこそ、日本の学校へ

日本の学校へようこそ、川口市の学校へようこそ。

## 「和菓子のひみつ」6年 森 万衣歌

和菓子のひみつ



和菓子とは？

お菓子もありません。よく食べられるです。年中行事と関係が深いので、歴史的には茶道くさんあります。うなご種類はたう、ようかん、カステラ、います。まんじゅう、お菓子のことを日本の伝統的な

和菓子職人

をとりま。校へ行って資格いのです。専門学じめからではな呼ばれるのははしかし、職人て人といえます。人を和菓子職和菓子を作る



和菓子のひみつ

のです。がたくさんあるす。こまかい作業つくっているの。子をこいねいにさんたちは、和菓大切なのです。職人節感を出すのが色や形、自然や季節は、味のよさだり、食感のよさだ和菓子は、味が



<参考>

日本の伝統文化 仕事図鑑  
株式会社、金の星社  
2019年3月発行

## 「夏祭り」6年 中島 大智

### 夏祭り

お祭りが近づくにつれ、町中にエネルギーが満ちあふれます。「祭り」の語源は「まつらふ」で、心を尽くした供え物で神様に感謝をささげることがを意味します。現在では祭りは、農業や漁業の豊作、家族の健康や幸福を祈願する地域イベントとして定着しています。



花火

日本の夏の風物詩といえば花火大会です。日本の花火は世界で一番美しいとも言われており、毎年夏休みに入ると日本各地で毎週のように行われるようになります。花火は1127年からの南宋時代に中国で発明されたとされていますが、日本で最初に花火を見たのは江戸幕府と開いた徳川家康だと言われています。現在一般的に「日本三大花火大会」と呼ばれているのは、秋田県大仙市の「全国花火競技大会(大曲の花火)」、茨城県土浦市の「土浦全国花火競技大会」、新潟県長岡市の「長岡まつり大花火大会」です。



### 神輿

お祭りのシーズンになると神輿を威勢良く担ぎ町内を練り歩き姿をよく見かけます。

ふんどしや法被(はっぴ)姿の男性たちが担ぐ神輿や、女性だけが担ぐ神輿、子どもたちが担ぐ神輿など、神輿の担ぎ方も地域によってさまざまです。

神輿を担ぐ意味や理由は祭りによってさまざまですが、一般的には、神様が祭りのときに神社から出て、偉大な力を振りまき、災厄や穢れを清めるからといわれています。

神輿を激しく動かすのは、神の霊威を高め、豊作や大漁を願う意味があるそうです。



日本三大祭り

「日本三大祭り」と言われるのが、京都の祇園祭、大阪の天神祭、東京の神田祭/山王祭です。  
祇園祭(京都市坂神社)

毎年7月に行われる祇園祭は京都の八坂神社の祭礼であり千年以上の歴史を持つ祭りです。

期間は7月1日~31日の1ヶ月間と長丁場。最大の見所である山鉾巡行や宵山を一目見ようと多くの観光客が訪れます。天神祭(大阪市大坂天満宮)こちらもまた千年以上の歴史ある祭りで毎年130万10数3000発以上に達して打ち上げられる花火はあまりの迫力に圧感されます。神田祭(東京都神田明神)祭は

2年に1度開催されます。神田や日本橋にある氏子108町会を大行列で巡行します。最終的には数千人が約30kmを練り神田明神へとたどり着くというものです。特に平安時代の衣装をまとった神主達が神田周辺を巡る「神幸祭」が見どころです。